

# 泊洋だより 12月

はやくも師走の季節に突入です。今年もいろいろな出来事が目白押しでしたが、やっと感染症も収まり、平穏な日々を取り戻しつつあります。油断はなりません、気持ちとしては、コロナ前の活気ある日常にシフトしたいですね。

11月もいろいろとメリハリのある学校生活でした。学習のまとめもそうですが、少しでも多くの思い出を作って、今年、そして今年度を飾り終えたいものです。寒さも本格的に厳しくなってきましたので、健康管理にも十分に注意して、感染症(コロナ・インフル)に負けない生活習慣を継続して頂きたいです。今年もあと少しですが、先ずは冬休みまでの近い目標を持って、日々取り組んで参りますので、ご支援の程よろしくお願いたします。

## ※調理実習(2年生:芋料理)



五月に植えたサツマイモを収穫し、芋料理に取り組みました。料理名は、ハッシュドサツマイモで、こねてマヨネーズを練り込み、油で表面を炒めました。校内の全員でいただきましたが、誠に美味しい芋料理でした。

子どもたちも終始熱心に取り組み、満足げな表情を浮かべていました。

## ※焼き芋タイム

芋料理の残りで、焼き芋をしました。新聞にくるめて、アルミで覆い、炭で焼きました。(泊の海水を利用し、洗って漬けました。)

約一時間焼きましたが、結果は失敗に終わり、黒焦げの芋が沢山できました。でも、子どもたちは美味しいとあって、笑顔で食べられる部分をほじくって食べていました。

火の守をした〇〇は悔しくて仕方が無いので、リベンジ焼き芋を密かに企てているようです。期待しましょう!



## ※ブロック人権教育研究会(11/11)

椿町中学校区のブロック人権教育研究会が本校で開催されました。感染症にも配慮しながらの開催でしたが、久しぶりに多くの方々をお招きしての授業公開は良い緊張感でした。子どもたちも、朝から緊張気味でしたが、終始熱心に授業に取り組み、頑張っている姿をご披露できました。後半は、講師の久保 修さんをお迎えし講演会を実施しました。障がい者の心の内を不自由な身体でありながら精一杯お話しいただきました。今回の研究会が、子どもや参観者にとって何かのお役に立つことを願うばかりです。



## ※平谷小学校との交流学习(11/15)



紅葉も終わりかけている那賀地区の平谷小学校にお邪魔しました。わずかながら綺麗な紅葉が学校前で見ることができて、思わず記念撮影をしました。

体育館玄関では、皆さんがお迎えくださり、感激のご対面でした。先ずは対面式を行い、森林のお話を伺い、お箸作りにとりかかりました。ある程度出来ている形の物にカンナがけをして、削っていきます。それぞれが慎重にカンナをすべらせて、作品を仕上げました。袋に詰めて、商品みたいに仕上げる事が出来たので、みんな満足そうでした。



(お土産作り)

給食も柚酢のきいた美味しいちらし寿司を頂きました。(給食の間:各校の活動ビデオ鑑賞)

食後は、運動場でドッジボールなどを楽しみました。なかなか白熱したようです。あっという間の交流でしたが、最後には、プレゼント交換をして、別れを惜しみました。サプライズで平谷小学校のイメージキャラクターおるりの「るるちゃん」が登場して、私たちを見送ってくれました。沢山のおもてなしと思い出をいただきました。本当にお世話になりました。

